

放送ストリーミング情報掲載

放送ストリーミング情報【2024No.337】(HP 掲載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

作曲家：カロル・シマノフスキ

曲名：ヴァイオリン協奏曲第1番 op. 35

演奏：リサ・バティアシヴィリ(ヴァイオリン)/キリル・ペトレンコ指揮ベルリンフィル

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/55052>

2024年2月17日ベルリンフィル大ホールでの演奏です。



ペトレンコとバティアシヴィリがシマノフスキで共演

今シーズンのアーティスト・イン・レジデンス、リサ・バティアシヴィリが登場します。彼女が独奏を務めるのは、シマノフスキのヴァイオリン協奏曲第1番。ヴァイオリニストのパウル・コチャンスキーへの秘密裏の愛を描いたとされる情熱的かつ愛情溢れる作品。バティアシヴィリの詩情あふれる表現にご期待ください。後半に首席指揮者ペトレンコが指揮するR・シュトラウス《家庭交響曲》では、子どもの叫び声、夫婦喧嘩や仲直りなど、作曲家自身の家庭生活がユーモラスかつオープンに描かれています。

以上の他に下記が演奏されました。

ヨハネス・ブラームス 悲劇的序曲ニ短調 op. 81

リヒャルト・シュトラウス 家庭交響曲 op. 53

シマノフスキのヴァイオリン協奏曲第1番は、初めて聴く曲です。

CD クリーナーの効果(9)の PC 再生系への適用として、PC の液晶画面、2 個の LAN iSilencer およびルーターの筐体への CD クリーナーの効果が持続しているようで、バティアシヴィリの透明度の高いヴァイオリンの音色が、この難曲の激情的な表情を捉

えています。

ブラームスの悲劇的序曲は、お馴染みの曲です。やはり PC 再生系への CD クリーナーの効果が持続しているようで、静逸で繊細な表情が現れています。

リヒャルト・シュトラウスの家庭交響曲は、これもお馴染みの曲で、リヒャルト・シュトラウスらしい旋律の展開はありますが、壮大なダイナミズムは抑制気味で、ところどころほほえましく暖かな表情も見え隠れします。



以上